

⑧ カブレ郡の小児の健康に関する基礎調査結果（ユニセフ）

カブレ郡の小児の健康に関する基礎調査結果（ユニセフ） - 1998 年末調査 -

カブレ郡（正式にはカブレパランチョーク郡）は中部開発地域にあり、ネパールにある 31 丘陵地区の 1 つである。東はラメチャップとシンズリ、西はカトマンズ、ラリトプールおよびバクタプール、北はシンズバルチョク、そして南はシンズリおよびマカワンプールのそれぞれの郡によって囲まれている。カブレ郡には 93 の VDC と 2 つの町 (municipality) があり、郡本部はデュリケルにある。海拔 1,007m から 3,018m の間に位置し、北緯 27 度 20 分と 27 度 35 分、東経 85 度 24 分と 85 度 59 分の間にある。

郡のおよそ 97% は山岳地域にあって、残りはシワリ地域にある。気候は亜熱帯に属する。平均最大気温は 33 度、平均年間雨量は 1,299ml である。

カブレ郡の広さは 1,396 平方キロで、人口は 324,329 人、うち女性の人口は 164,545 人 (50.7%) である。人口密度は 232 人/平方キロで、全国平均 (126 人/平方キロ) より高い。人間開発指標によるとカブレ郡は 75 郡のうち 12 番目に相当する。

1. 調査サンプル・カバレッジ

- ・ 641 世帯
- ・ 687 人の母親あるいはケアテーカー
- ・ 4,452 人
- ・ 0-59 ヶ月の小児 988 人および 6-59 ヶ月の小児 898 人
- ・ 12-23 ヶ月の小児 236 人
- ・ 6-15 歳の小児 956 人

2. 主な所見

1) 人口動態と社会経済状況

女性 100 人に対し男性は 94 人で、男女あわせた平均年齢は約 21 歳であった。4 人に 1 人は 5 歳未満児であり、平均家族は 6.9 人であった。男性の世帯主の割合は 95% で、世帯主の 39% は 30-44 歳であった。58% がヒンズー教で、残りが仏教であった。

2% が土地を持たず、また 79% が 1.02 ヘクタール以下の土地しか所有していないことから、カブレ郡では主として小規模農家であることが分かった。96% 以上が自分の家を所有していたが、49% は藁葺きないしは草ぶきの家であった。

2) 飲料水/衛生設備の状態

- ・ 配管の水を飲用：47%

- ・ 15 分以内に水にアクセスできる：65%
- ・ 水を入れる容器に蓋がされている：27%
- ・ トイレがある：32%
- ・ 排便のあとに土で手を洗う：こども（9%）、おとな（12%）
- ・ 家庭ゴミを家の近くあるいは 50 フィート以内のところに捨てる：92%

3) 学校入学

- ・ ネットの入学率：47%（女児 42%、男児 53%）
- ・ ネットの初等学校入学率：72%（女児 64%、男児 82%）
- ・ ジェンダーの差はすべての学校レベルにおいて見られる
- ・ グロスの入学率は性別および学校レベルによるネットの入学率に比べて高かったが、これは多くの小児が遅れて入学することを示している

4) 識字状態（6 歳以上）

- ・ 全体の識字率：51%（女性 36%、男性 69%）
- ・ 識字率には性差がみられる
- ・ 男女とも年齢とともに識字率は低下する

5) 教育（6-15 歳）

- ・ 女児の 31%、男児の 11%が教育を受けたことがない
- ・ 女児の 59%が、また男児の 80%が現在通学している
- ・ 公立の学校には 94%が、また 6%が私立の学校に通っている
- ・ 学校へ通うのに 65%の小児が毎日 30 分を費やしている
- ・ 女児は男児に比べて出席率がよい

3. 小児の健康

1) 下痢の頻度と治療

- ・ 25%の小児に下痢がみられ、調査の 2 週以内に 2%の小児が血便を認めた
- ・ 過去 2 週以内にみられた下痢の割合は 6-11 ヶ月児で高かったが、男児と女児に差はなかった
- ・ 母親あるいはケアテーカーの識字状態およびトイレの存在は下痢の低い頻度と関係があった
- ・ 識字のできない母親あるいはケアテーカーをもつ小児は下痢を来すリスクが 1.4 倍高か

った

- ・下痢のある小児の 47%が治療を受けておらず、16%がサブヘルスポスト/ヘルスポスト、プライマリヘルスセンターおよび病院で治療を受けている
- ・平均すると下痢の治療に 58 ルピーが使われ、女児が男児に比べてより多く使われた

2) 水分と食物

- ・下痢の際に 22%の小児がふつうより少ない水分しか与えられず、39%がふつうより多い水分が与えられた
- ・下痢の際に女児に比べて男児の大部分を占める 11%の小児に固形食物が与えられなかったが、およそ 75%の下痢をとまなう小児にふつうより少ないかあるいは同程度の水分しか与えられなかった

3) 急性呼吸器感染の頻度と治療

- ・調査の 2 週以内に 51%の小児が ARI に罹患した
- ・ARI の割合は 2-11 ヶ月にピークがあった
- ・ARI の 50%は治療を受けておらず、わずか 16%が医療施設で治療をうけただけであった
- ・平均すると ARI の治療に 97 ルピーが使われ、男児が女児に比べてより多く使われた

4) 予防接種実施率

- ・12-23 ヶ月小児全体の 95%が BCG の接種を受けていたが、カードを持った小児の 87%が最初の誕生日前に BCG を受けていた
- ・12-23 ヶ月小児全体の 91%が DPT3 の接種を受けていたが、カードを持った小児の 83%が最初の誕生日前に DPT3 を受けていた
- ・12-23 ヶ月小児全体の 87%が Polio3 の接種を受けていたが、カードを持った小児の 83%が最初の誕生日前に Polio3 を受けていた
- ・同じ 12-23 ヶ月齢のうち、79%の小児がすべてのワクチンの接種を受け、男児が女児に比べて接種率がやや高かった
- ・同じ 12-23 ヶ月齢のうち、ワクチンの接種を受けなかった小児は 2%で、男児がやや多かった
- ・識字のできない母親あるいはケアテーカーをもつ小児は、すべてのワクチン接種を受けた割合がやや少なかった
- ・識字のできない母親が最後の妊娠中に破傷風トキソイドを受けなかったリスクは 2.5 倍高かった

4. 小児の栄養

1) 栄養状態 (6-50 ヶ月)

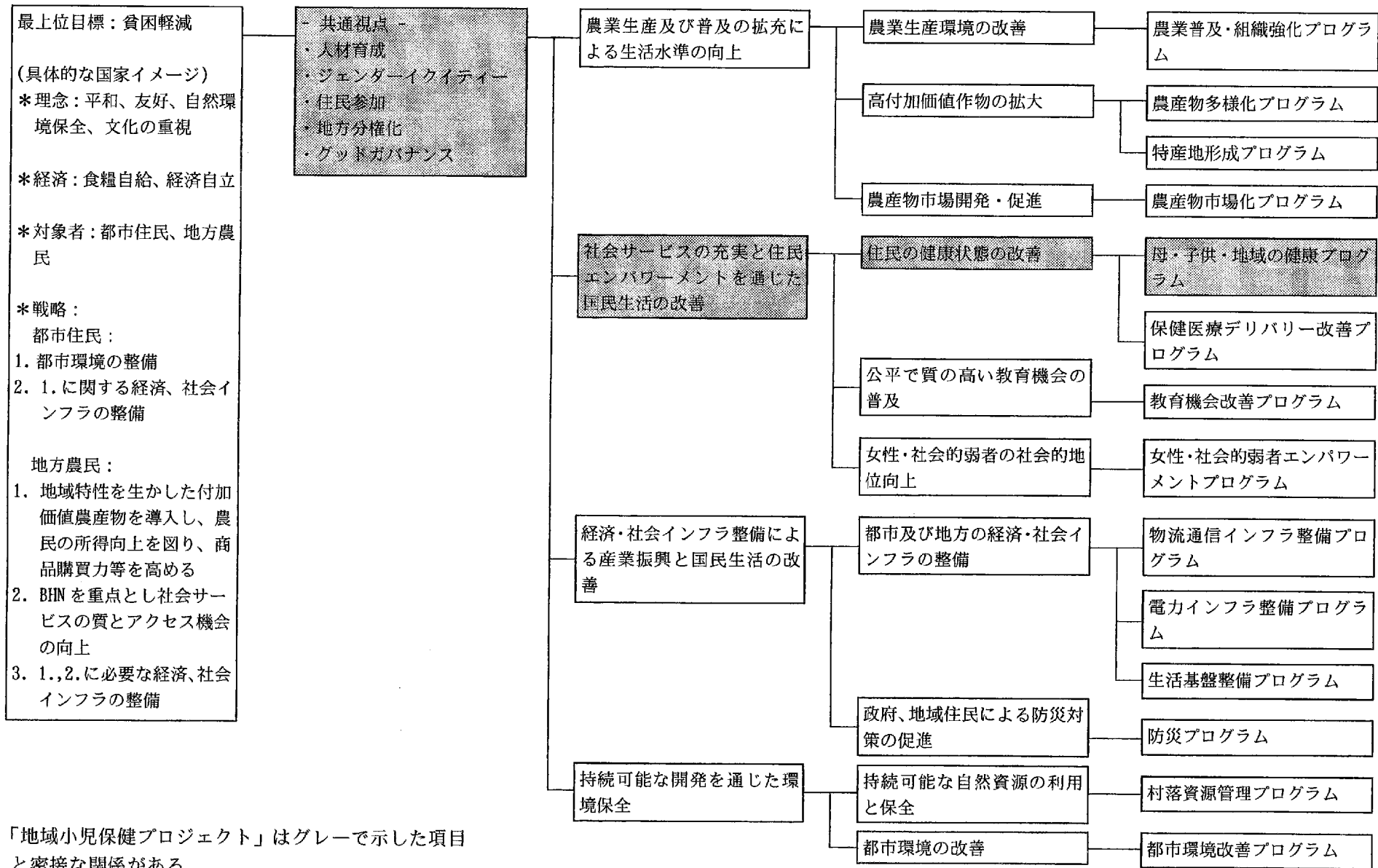
- ・慢性の栄養失調 (低身長) 小児 : 60%
- ・急性の栄養失調 (消耗) 小児 : 4%
- ・一般的な栄養失調小児 : 46%
- ・一般的な栄養失調のピーク時月齢 : 24-35 ヶ月
- ・小児の栄養状態には性差がみられ、慢性または一般的な栄養失調の頻度は女兒の方が高かった
- ・識字のできない母親あるいはケアテーカーをもつ小児は、識字のできる母親あるいはケアテーカーの小児に比べて栄養失調のリスクが 1.2 倍高い

2) ビタミン A とヨード化塩

- ・6-59 ヶ月の小児のわずか 27%しかビタミン A のカプセルを摂取していなかったが、その理由はカブレ郡において国のビタミン A プログラムが今まで実施されていなかったためである。
- ・85%の家庭でヨード化塩が使用されていることが分かり、29%の家庭が 15PPM またはそれ以上を示した。

国別事業実施計画概念図

JICA ネパール事務所作成 (2001.4.4) を一部改変 ⑨



国別事業実施計画概念図

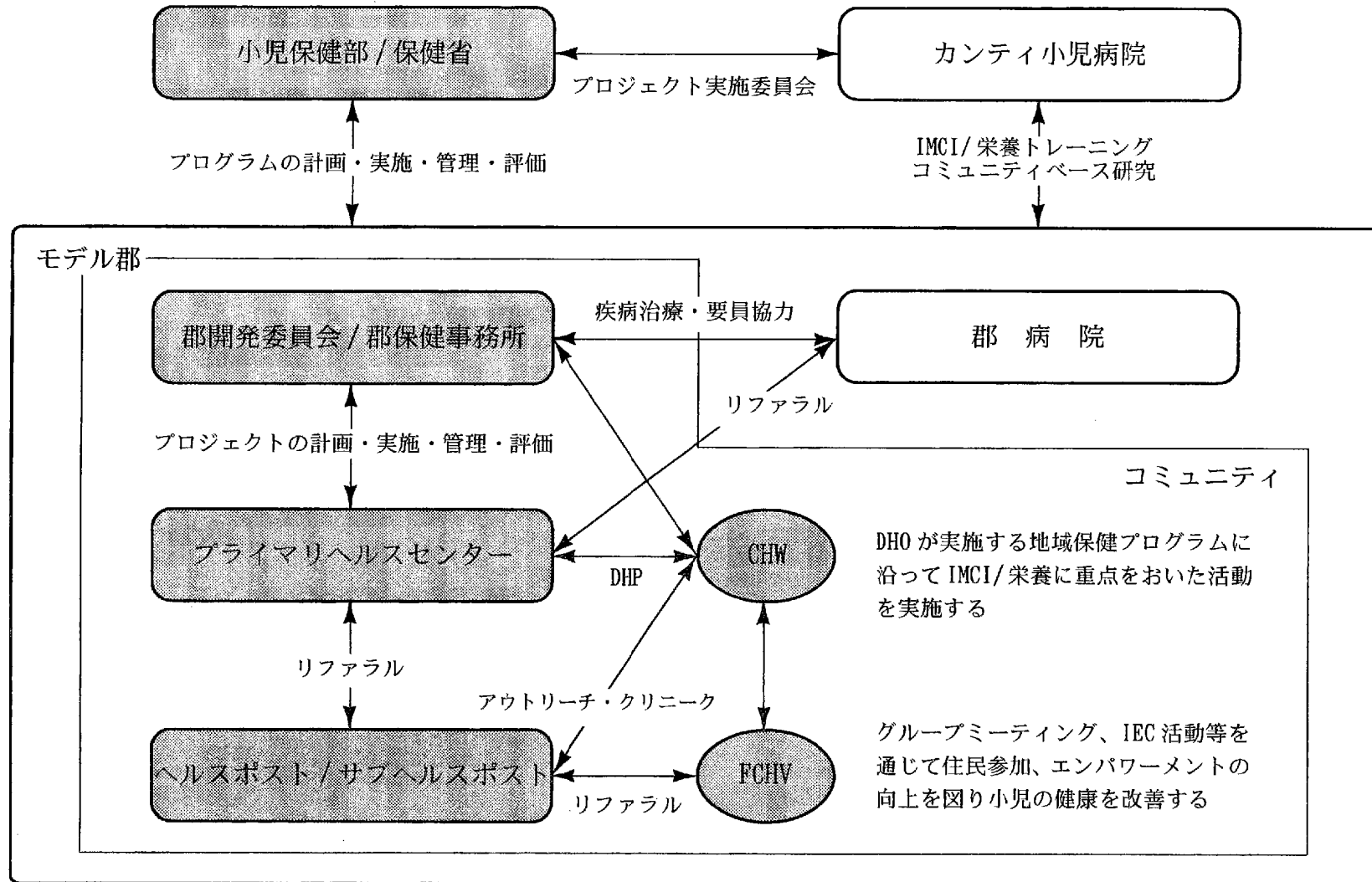
「地域小児保健プロジェクト」はグレーで示した項目と密接な関係がある

重点分野

重点課題

プログラム

ネパール地域小児保健プロジェクト概要 (案)



CHW : コミュニティヘルスワーカー、FCHV : コミュニティ女性ヘルスポランティア、DHP : 地域保健プログラム

⑪ ネパール保健指標

ネパール保健指標

基礎指標

総人口（人数）(UN)	23,385,000
5歳未満児人口（人数）(UN)	3,485,000
18歳未満人口（人数）(UN)	11,258,000
年間出生数（人数）	786,000
1人あたりのGNP（USD）(WB)	220

死亡率

乳児死亡率	75（対1,000出生）
5歳未満児死亡率	104（対1,000出生）
5歳未満児の年間死亡数（人数）	82,000

予防接種（WHO、UNICEF）

1歳児の全接種率（%）	
BCG	86
三種混合3	76
ポリオ3	70
麻疹	73
破傷風2	65
政府財政支出による定期予防接種ワクチンの占める率（%）	55

水と衛生設備（UNICEF、WHO、MICS）

安全な水にアクセスできる人口（%）	
都市部	85
農村部	80
総数	81
適切な衛生設備にアクセスできる人口（%）	
都市部	75
農村部	20
総数	27

栄養

低体重出生児（%）	-
完全母乳栄養（0-3ヶ月）（%）(MICS、WHO)	83
離乳食を伴う母乳栄養（6-9ヶ月）（%）	63
母乳栄養持続（20-23ヶ月）（%）	88
低体重（DHS、MICS、WHO）	
中等度および重度	47

重度	12
低身長 (DHS、MICS、WHO)	
中等度および重度	54
消耗 (DHS、MICS、WHO)	
中等度および重度	7
ビタミンA摂取児率 (%)	51
ヨード化塩家庭内消費率 (%) (UNICEF、MICS)	55
リプロダクティブヘルス	
合計特殊出生率 (UN)	4.3
避妊具普及率	30
妊産婦死亡率 (WHO、UNICEF)	540 (対10万出生)
教 育 (UNESCO)	
成人識字率	
男性	63
女性	28
初等教育入学率 (Gross)	
男性	140
女性	104
初等教育入学率 (Net)	
男性	79
女性	60
中等教育入学率 (Gross)	
男性	49
女性	25

(データはユニセフのホームページ <http://www.unicef.org> より引用した。データソースはそれぞれの項目の後に括弧で示した。なお、データの詳細な年次は不明である)

ネパールにおけるマオイスト活動の拡大にともなう旅行者への危険勧告地域

⑫ ネパールにおけるマオイスト活動の拡大にともなう旅行者への危険勧告地域

